

## 商業施設・再開発ビルにあるエンタメ施設(劇場・ホール・アリーナ等)

施設名、所在地、開業年月、全体の延床面積	エンタメ施設の内容と施設全体の特徴
<p>グリーンスプリングス 東京都立川市緑町 20年4月 約7万6000㎡</p>	<p>「立川ステージガーデン」：多摩地区初の民間運営ライブエンタテインメントホール。多摩地区最大規模の約2500席（スタンディングで3000人超）の大型ホール。緑の多い広大な広場やホテル屋上のプール、人工滝が流れるカスケード等が特徴の複合施設（ショップ、オフィスも併設）</p>
<p>ウォーターズ竹芝 東京都港区海岸 20年7月 約10万3464㎡</p>	<p>シアター棟に劇団四季の3つの劇場（①約1500席を有する劇団四季〔春〕②約1200席の劇団四季〔秋〕③自由劇場がある。ウォーターズ竹芝はシアター棟と、パーキング棟と、タワー棟にホテルとオフィス、2棟跨いで商業施設（アトレ）があるJR東日本グループによる複合施設</p>
<p>ところざわサクラタウン 20年11月竣工 埼玉県所沢市東所沢 約8万4000㎡</p>	<p>「角川武蔵野ミュージアム」：図書館・美術館・博物館が融合した文化複合施設で、高さ約8mの巨大本棚に囲まれた約2万冊配架の本棚劇場や約3万7000冊集まるマンガ・ラノベ図書館等がある。同サクラタウンは日本最大級のポップカルチャー発信拠点として、大小ホールからなるジャパンパビリオン、1000人超集まれる千人テラスなどもある</p>
<p>Hareza(ハレザ)池袋 東京都豊島区東池袋 20年7月</p>	<p>Hareza Tower（シネコンが入るオフィス棟）・東京建物 Brillia HALL（ホール棟）・豊島区民センター（2つのホールと大中小の会議室等がある）・豊島区立中池袋公園が位置している。8つの劇場が集合しており、Brillia Hallのメインホールは3層1300席を有している</p>
<p>住友不動産ショッピング シティ有明ガーデン 東京都江東区有明二丁目 20年8月</p>	<p>約10.7haの広大な敷地に、店舗数200店超の大型モール、最大収容人数約8000人を誇る大型イベントホール「東京ガーデンシアター」や約1200席を有する「劇団四季専用劇場」、大規模な温泉施設と749室のハイグレードホテル、総戸数約1500戸のトリプルタワーマンション等で構成される東京湾岸の大規模複合施設</p>
<p>island eye（アイランド アイ） 福岡県福岡市東区 20年3月、4万9000㎡</p>	<p>オープンモール型商業施設・MICE（「福岡アイランドシティ フォーラム」：最大1300席収容のメインホールや最大376席収容のカンファレンスルーム、GYM等）・シアター（九州が生んだ歌劇団の461人収容の「歌劇ザ・レビュー」）・ホテル（358室）からなる大型複合施設</p>
<p>大宮門街（オオミヤカド マチ）、埼玉県さいたま 市大宮区、22年4月、 約8万2139㎡</p>	<p>大宮駅東口の中央デパート跡地等に開発された、商業・オフィス・市民会館おおみやからなる複合施設。地上18階・地下3階の4～8階に入る市民会館おおみやの「レイボックホール」は1400席の大ホールのほか、最大340席の多目的ホール、展示室、集会室、スタジオ等である。</p>
<p>ミナカ小田原 神奈川県小田原市栄町1 丁目、20年12月、約3 万1821㎡</p>	<p>フードコート・小田原新城下町（お土産・店舗）・レストラン・展望足湯庭園・ホテル・子育て支援センター・コンベンションホール等からなる複合商業施設。コンベンションホールは会議・ミーティングから300人規模のセミナー・講演会・展示会・講演会等に対応できる</p>

<p>イオンタウンふじみ野 埼玉県ふじみ野市、20 年11月、約3万5254 ㎡（総賃貸面積）</p>	<p>「cotokoto（コトコト）：2階に開設したまちのコミュニケーションスペースのコトコトは、キッチン、レンタルスペース、ワークスペースを併設している。イベント等を開催・参加できるほか、趣味を深める場、仕事場や打ち合わせスペースとしても利用できる。クラブツーリズムの講座も開催</p>
<p>ウィズ原宿 東京都渋谷区神宮前、20 年6月、約2万6600㎡</p>	<p>「WITH HARAJUKU HALL」：3階に約520㎡の空間を充て、会員制コワーキングスペースと30分単位で利用可能なレンタルスペースを展開。ウィズ原宿には賃貸レジデンスのほか、IKEA、ユニクロ等も入居</p>
<p>心斎橋パルコ 大阪市中央区心斎橋筋 20年11月 約5万8000㎡</p>	<p>パルコの文化情報発信の西の拠点として従来の商業施設を超えた複合ビルを完成させた。16層からなる中でアート・カルチャーのエンターテインメントを担うのが4階のワーキングスペース「スキーマ」、12階のシネコン、14階の多目的スペース「SPACE14」と「PARCO EVENT HALL」</p>
<p>HANEDA INNOVATION CITY、大田区羽田空港、20年7月まち開き、約13万1000㎡</p>	<p>研究開発・宿泊・日本文化体験・飲食等の施設、オフィス・先端医療センター等が集積されたビジネスやイノベーションの創出拠点。約3000人（スタンディング時）収容可能なライブホール「Zepp Haneda（TOKYO）」も併設。23年11月にグランドオープンとなる</p>
<p>イオンタウン旭 千葉県旭市 22年4月 約1万4533㎡、約1万1739㎡（総賃貸面積）</p>	<p>官民連携によってつくり上げたヘルス&amp;ウェルネス特化型のイオングループ初となる業態。同SC2階の「おひさまテラス」（旭市設置・イオンタウンが運営管理）には屋内公園・コワーキングスペース・キッチンスタジオ等のレンタル・オープンスペースやライブラリー等、多様なスペースがある。1階にはシェアキッチンがあり、デイサービスも出店している</p>
<p>東急歌舞伎町タワー 東京都新宿区歌舞伎町 23年4月 約8万7400㎡</p>	<p>ホテル・映画館・劇場・ライブホール等のエンターテインメント施設からなる高さ約225mの超高層複合施設。地下1～4階がライブホール/ナイトエンターテインメント施設に充てられ、ライブホールの「Zepp Shinjuku」はエリア最大級となる約1500席を有する</p>
<p>ミュージックテラス（Kアリーナプロジェクト）、23年9月29日（Kアリーナ横浜）、約5万4090㎡（同）</p>	<p>アリーナ棟（Kアリーナ横浜）・ホテル棟（ヒルトン横浜・339室）・オフィス棟（Kタワー横浜）からなる大規模複合開発。Kアリーナ横浜は地上9階、高さ約45m、座席数2万33席の世界最大級を誇る音楽に特化した大型アリーナ。バーラウンジや飲食を楽しめる約400席のラウンジも設けられる。コインロッカーは施設内外に6200口設置される</p>
<p>柏高島屋ステーションモール 千葉県柏市末広町 5万500㎡（店舗面積）</p>	<p>23年秋以降からの大規模リニューアルで24年秋、新館10・11階にコミュニケーションスペースを新設。「柏の人の居場所」をコンセプトに、柏の人達が自らのノウハウや想いを発案したり、ここに来ることで人・モノ・コトと出会ったり、つながることができるような場と企画を提案する</p>
<p>虎ノ門ヒルズステーションタワー 港区虎ノ門一丁目・二丁目、23年10月6日、約23万6640㎡</p>	<p>「TOKYO NODE」：同ステーションタワーの最上部（45～49階等）に開設。従来型の領域やジャンルに捉われず、様々なコラボレーションを促進することで新たな体験や価値、コンテンツや情報等を創出し、東京から広く世界に向けた新たな情報発信拠点。約1万㎡のスペースにホール・ギャラリー・スカイガーデン&amp;インフィニティプール・レストラン等で構成</p>

<p>(仮称) 梅田3丁目計画 大阪市北区梅田三丁目 24年3月竣工 約22万7000㎡</p>	<p>旧大阪中央郵便局跡地を含む大阪駅西地区で進めている開発で、施設名称「JPタワー大阪」、商業施設名称「KITTE大阪」。商業施設・劇場・ホテル・オフィスからなる大型複合施設。5～8階に1200～1300席の劇場(SkyシアターMBS)が設けられ、演劇・ミュージカル・音楽・演芸等国内外のエンターテインメントを提供する</p>
<p>長崎スタジアムシティ 長崎県長崎市幸町 24年竣工 約19万4000㎡</p>	<p>ジャパネットグループがサッカースタジアムを中心に、アリーナ・オフィス・商業施設・ホテル等の周辺施設を開発。スタジアムは約2万席の客席を完備した日本一ピッチに近い(最短5m)スタジアム。約6000席を有するアリーナはプロバスケットボールクラブ「長崎ヴェルカ」のホームアリーナであり、音楽コンサートやイベント会場としての機能も兼ね備えたエンターテインメント性を追求した多機能可変型アリーナ</p>
<p>新綱島スクエア 横浜市港北区綱島一丁目 23年冬から順次開業 約3万7560㎡</p>	<p>低層棟と高層棟からなり、低層棟には1～3階に商業施設、4～5階に横浜市港北区民センター(ミズキーホール)が入る。高層棟(地上29階・地下1階)は分譲タワーマンション(総戸数252戸)。24年3月開館予定のミズキーホールは約400席のホール、ギャラリー、音楽ルーム、練習室等が設けられる</p>
<p>中日ビルの建替え 名古屋市中区四丁目 24年春、 約11万3000㎡</p>	<p>新中日ビルは地上33階・地下5階、高さ約158mの規模となり、オフィス・ホテル・ショップ&amp;レストラン等が入る複合ビル。6階にカンファレンスと多目的ホール「中日ホール」が入る。7階に屋上広場ができる</p>
<p>高輪ゲートウェイシティ (仮称)、港区港南2丁目、芝浦4丁目、高輪2丁目等、25年度中の開業、約84万9000㎡</p>	<p>開発面積約9.5haの広大な敷地に5棟の複合ビルを建設。2街区に建つ「文化創造棟」(地上6階・地下3階)は街のシンボルとなる、公園と一体となった施設で、約1200人収容のライブホール、約1500㎡の展示室、約300㎡のオルタナティブスペース等であり、次世代に向けた文化育成・交流・発信の拠点となる</p>
<p>東京駅前八重洲一丁目東B地区第一種市街地再開発事業、中央区八重洲一丁目、25年夏、約22万5000㎡</p>	<p>東京駅前に建つ高さ約250mの超高層複合ビル(地上51階・地下4階)。劇場・商業施設・カンファレンス・医療施設等を完備。劇場とカンファレンス施設はぴあとコングレが運営。約800人収容可能な東京駅前初の段床型の劇場を整備する他、大型の展示会、講演会等を実施可能な平土間ホールや各種会議、交流イベントができる会議室を備える予定</p>
<p>中野駅新北口駅前エリア拠点整備事業 中野区中野四丁目、28年竣工、約29万8000㎡</p>	<p>中野区役所や中野サンプラザの跡地に開発される地上60階・地下3階、高さ250m(最高262m)の大規模複合施設。サンプラザホールのDNAを継承し、最大7000人収容の観客が圧倒的な臨場感を得られる新ホールを計画。高層棟は低層部に店舗、中層部に住宅、高層部にオフィス、最高層部に展望施設が計画されている</p>

<p>横浜市旧市庁舎街区活用事業、横浜市中区1丁目1番1ほか、26年春グランドオープン、約12万8500㎡</p>	<p>新設されるタワー棟と旧市庁舎行政棟等からなる大規模複合施設。開発エリアの中心に約3000㎡の日本初の常設型ライブビューイングアリーナを計画。スポーツのライブビューイングを楽しめるだけでなく、音楽や飲食等も一緒に楽しめる新たなエンターテインメント空間・体験を創出。タワー棟の一角にはエデュテインメント施設が計画されている</p>
<p>神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業、神戸市中央区雲井通27年度頃竣工、約9万8570㎡</p>	<p>バスターミナル・公益機能・商業機能・業務機能・宿泊機能等からなる複合施設。低層部分に新バスターミナルの他、神戸市のホール機能（1800席程の大ホール、区民ホールにも利用できる多目的スペースを整備）、図書館、商業、屋上庭園を複合的に整備。高層部分にはホテルとオフィスが入る</p>
<p>日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業 中央区日本橋一丁目、26年竣工、約37万4000㎡（C街区）</p>	<p>日本橋川沿い再開発で最大級のミクストユース開発。A・B・Cの3街区からなり、メインタワーのC街区（地上52階、高さ約284m）にはオフィス・ホテル・居住施設・MICEなどが入る。都心最大規模となるMICEは国際会議等のビジネスイベントやアフターコンベンションに対応する2つの大型ホール（最大収容人数合計約3000人）と会議室とビジネス交流機能が設けられる</p>
<p>赤坂エンタテインメント・シティ計画、西棟＝港区赤坂6丁目・27年度竣工・約4万㎡、東棟＝港区赤坂2丁目・28年度竣工・約17万㎡</p>	<p>（仮称）赤坂二・六丁目地区開発計画。西棟（地上19階・地下3階）にホール、劇場、ホテルが入り、東棟（地上41階・地下4階）はオフィス主体のビルとなる。西棟1階の新ホールは音楽ライブ、カンファレンス、エキシビジョン、商品発表会、eスポーツ等のコンテンツを世界に向けて発信する。新劇場は最新配信設備を備え、ACTシアターより客席数が多い大型劇場となる模様</p>
<p>（仮称）京橋三丁目東地区市街地再開発事業 中央区京橋三丁目地内 29年度竣工、約16万4000㎡</p>	<p>同事業（地上35階・地下4階、高さ約180mのビルを建設）が位置する京橋エリアは骨董通りを中心に画廊・ギャラリー、古美術店が集積されたアート・ものづくりのまち。ここで駅、まち、Tokyo Sky Corridorをつなぐ重層的な歩行者ネットワークを形成。エリアの特性を生かし、アート・ものづくり文化に関する発信機能と育成・交流機能を有する「（仮称）アートセンター」を整備する計画</p>